

自称
女

男要らずの
上司が

俺をオカズにしていた

の

で。



自称
女

男要らずの
上司が

俺をオカメにしたい

の

で。



この会社に来て
はや2年

俺、河島将太の
仕事は
今日也多忙だ

ブラックという程
でもないが
やることも気苦労も
多い

だが
苦ではない

いや、苦がない
という訳では
無いのだが

それでも
頑張ろうと思える
理由がある

河島くん

たゆ

俺の
職場には

むちっ♡

ブルン

むち♡

むち♡

はい！
社長！

来週のプレゼン用の
資料作ってる？

この人が
いるのだから

遠藤 玲子
36歳

このプレゼンは
次の企画成功には
大事なものだから

しっかり
お願いね

前社では20代から
数々の企画を
成功に導き

自身にセクハラを
働いた上司から
慰謝料を払わせ

信頼できる社員を
引き連れ独立を
果たした敏腕
キャリアウーマン

はい！
社長！

この会社の
社長にして
俺の上司だ

…これは正直、
俺には有難い
話である

そう――

それらの逸話や
仕事に対する
辣腕ぶりからか――

いまだに独身
言い寄る男も
いないようだ

俺は

それじゃ

あと
お願いね

この人が
好きだ

理由はまあ社長が独立する前の
会社に俺が新卒で入社した時
色々仕事を教えてくれたこと
…とか色々あるけど

結局決め手は
一目ぼれだ

周囲からは歳の差とか
彼女の男性陣への
厳しさから無謀だと
言われたが――

どうしても諦める気にな
れなかった俺は
何とか認めてもらえるよう
仕事に打ち込んだ――

その甲斐あって
彼女の独立時には
ついてこないかと誘ってもらえ
最近距離も
縮まってきたように思う

この前は仕事の相談
という理由ではあったが
二人で飲みにも行った

酒に酔った
彼女の笑顔は

普段の凛々しい顔と
違って
可愛らしかった



今日の
仕事終わりー

俺は彼女を
デートに誘う



おそらく社内でも
彼女と親しい男は
俺なはず

脈はある…
と思いたい！



えー！
社長って独身
なんですか!?

よし
資料完成つと…

飲み物でも
買ってくるか…

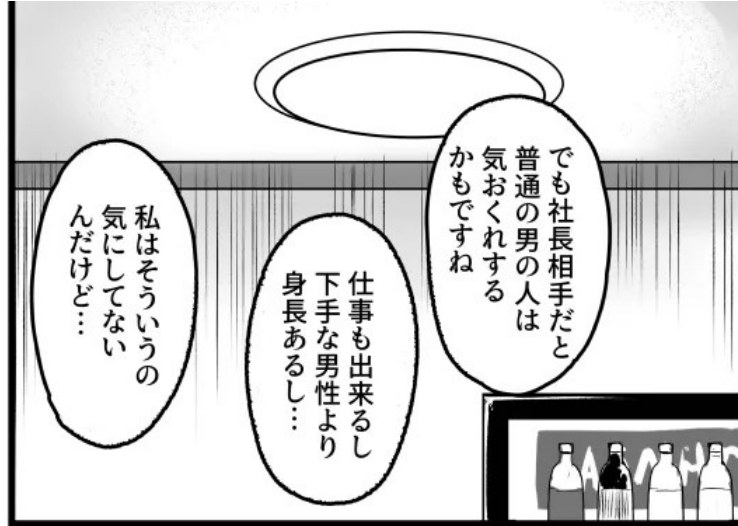


！

ええ、そうよ
そんなに驚くこと
かしら？

いや、意外でして
恋人とかも
いらつしやらないん
ですよ？

もう36だもの
そういうのを考える
歳でもないし
仕事も忙しいしね





河島くんと私
なんてある訳
ないでしょ！

ぷっ

アハハハ！
あり得ないわ！



そもそも――

私に男なんて
必要ないの

自分の面倒は
自分で見れるし

他人に縛られて
生きるなんて御免
だしね



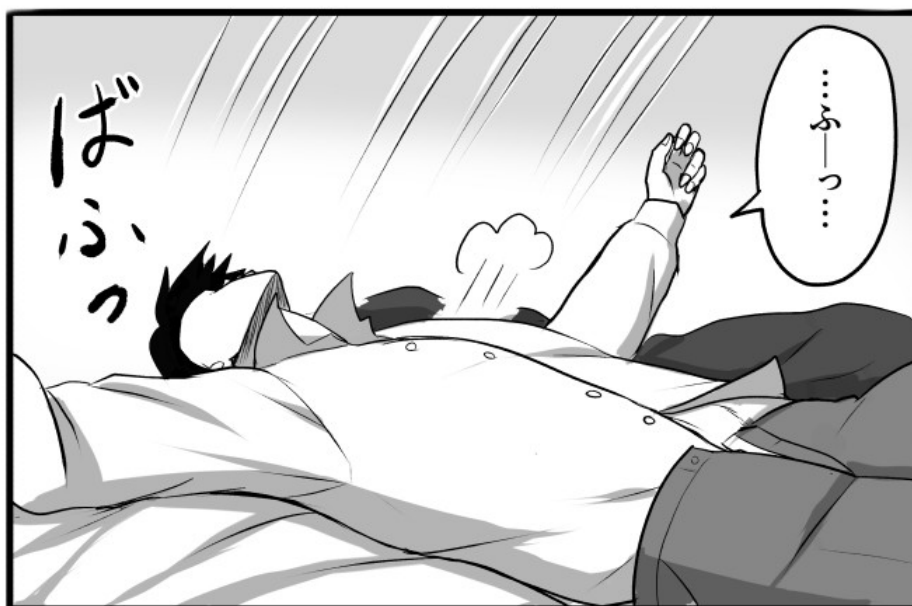
河島くんは
仕事上仕方なく
接してるだけよ

えー……
そう、なんですか



多少仕事は出来る
みたいだから
前の会社から
連れてきたけどね

ここだけの話
鬱陶しくて
困ってるぐらいよ



遠藤社長が
陰であんなことを
言ってるなんて

あれはその場を
誤魔化すために
言った…なんて
思いたいけど

だとしても
あそこまで悪し様に
言ったりしないよな…

この前の飲み会の
笑顔が
楽しそうに見えて
いたのは――

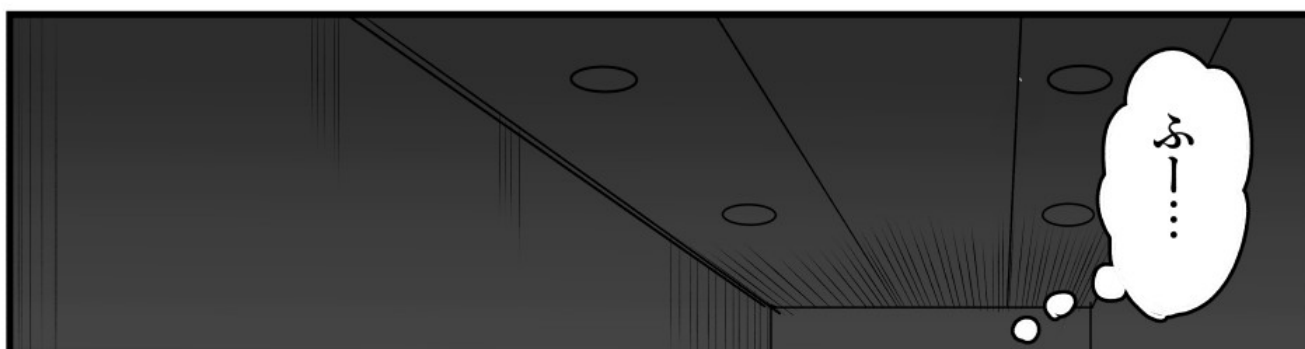
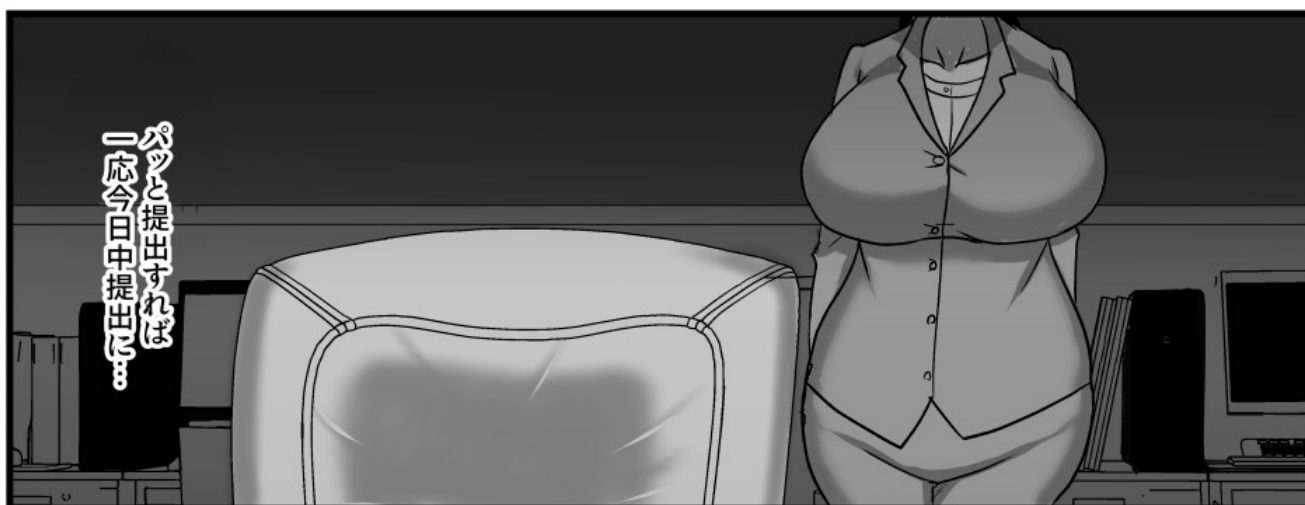
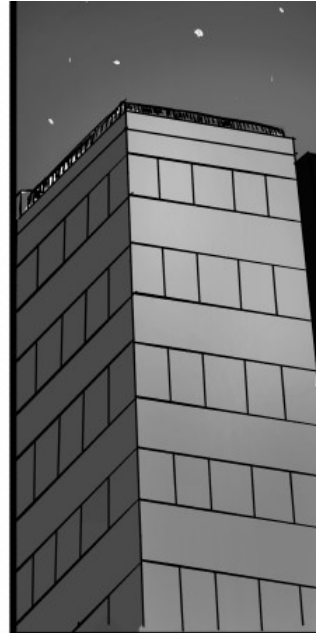
俺の勘違い
だったのか

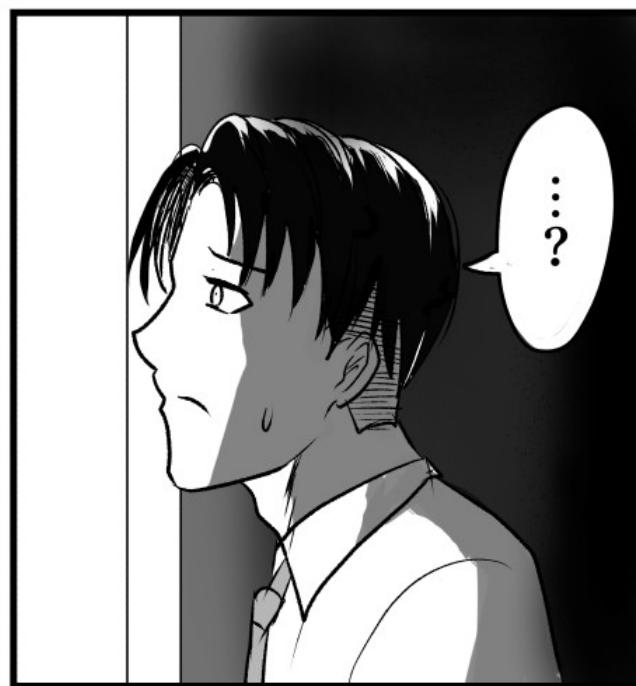
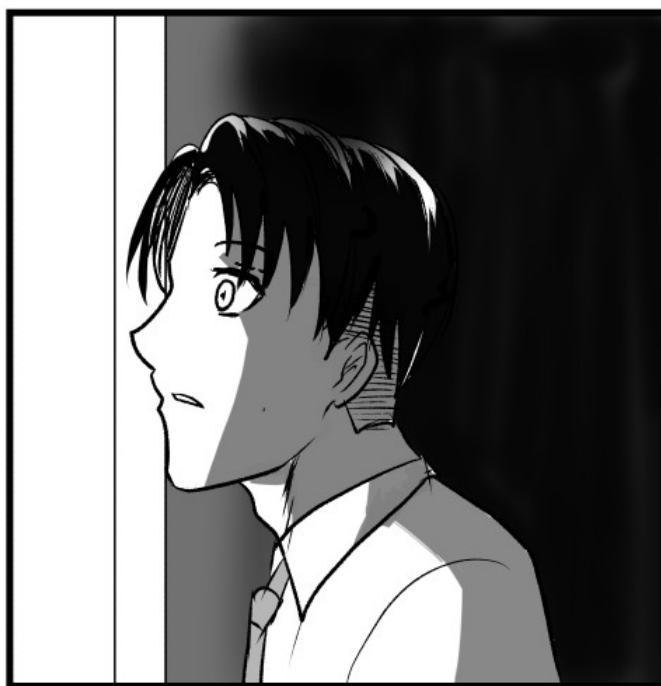
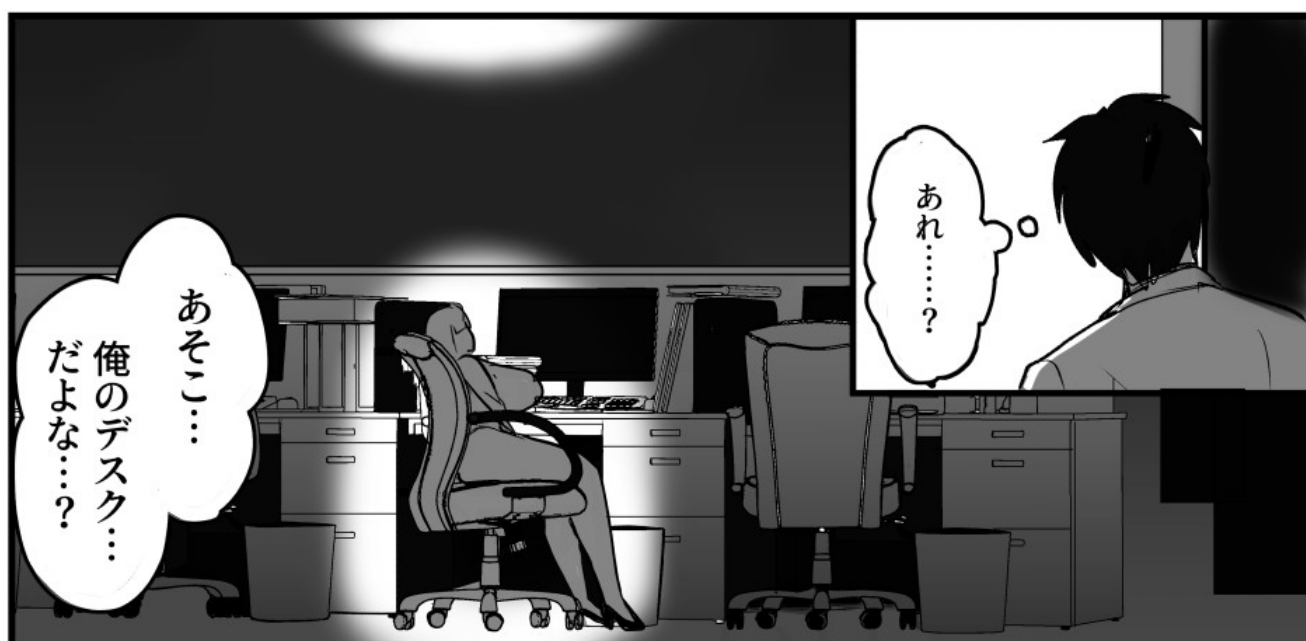
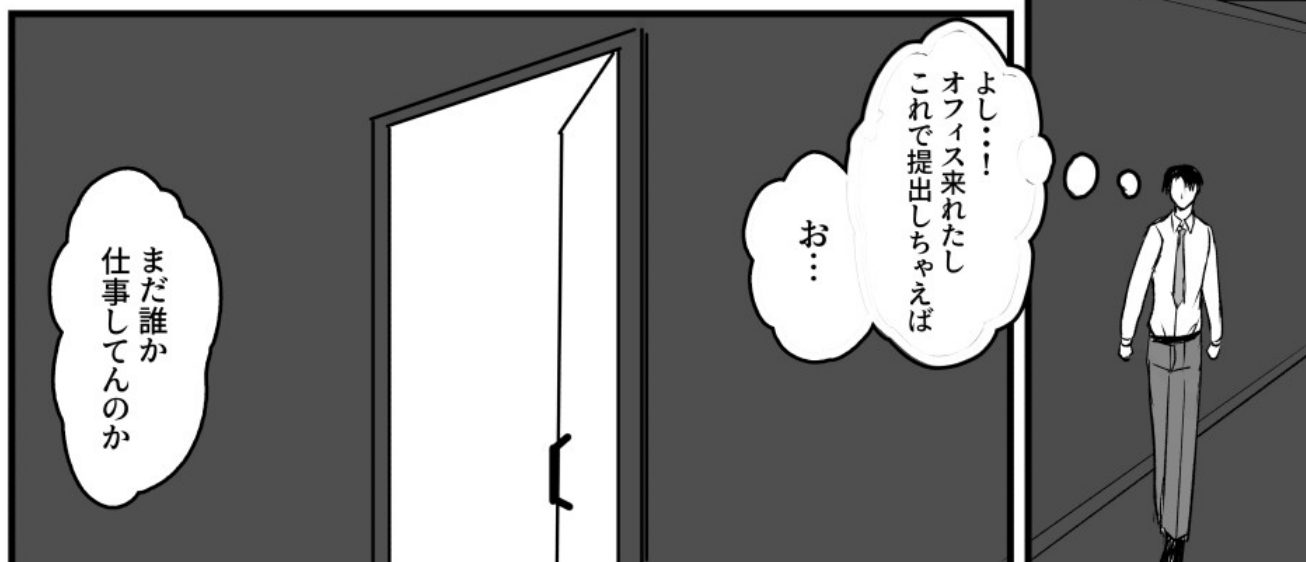
――結局

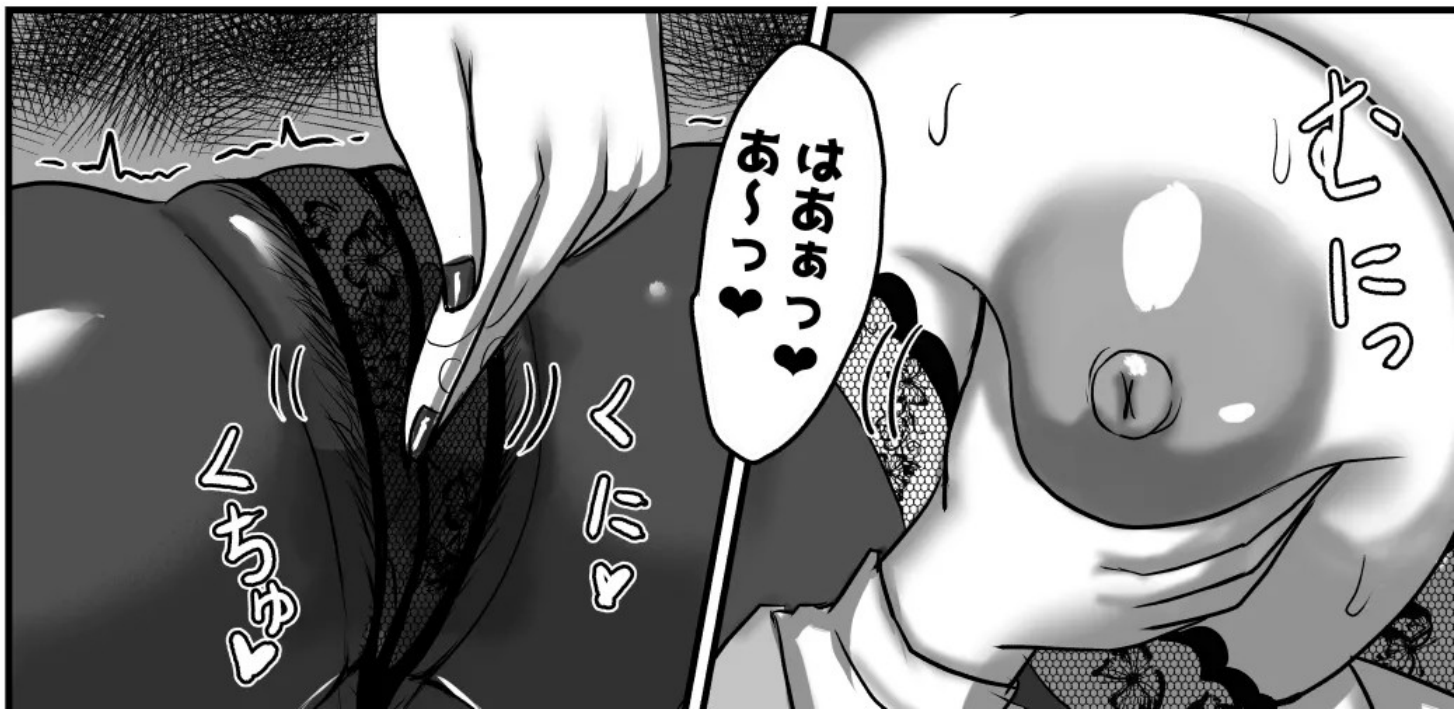
デート
誘えなかったな…

ポンム











オナニー
してる…!

おいおい…
自分の会社で
なんてことしてんだ

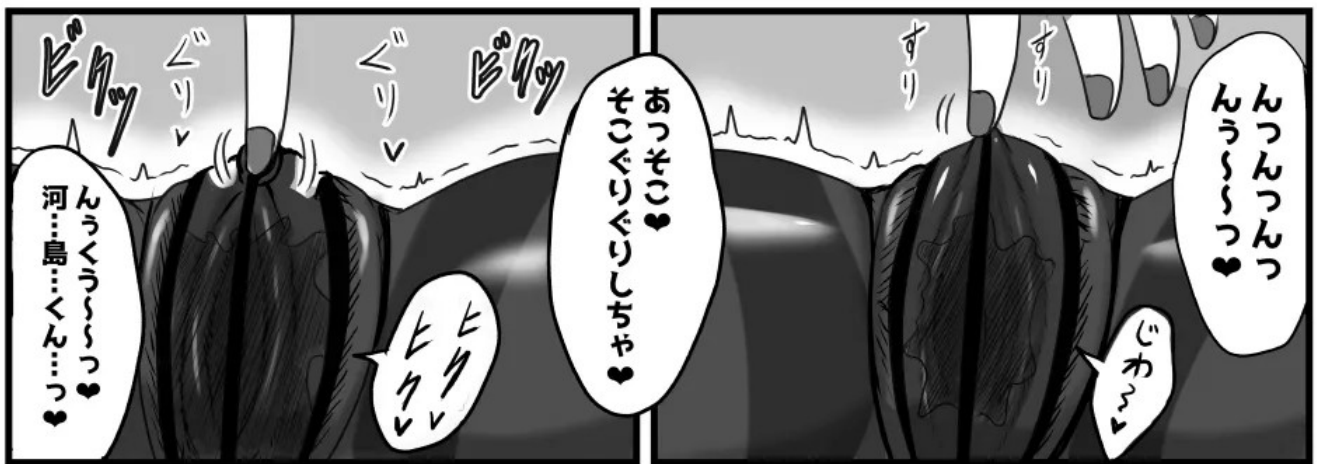
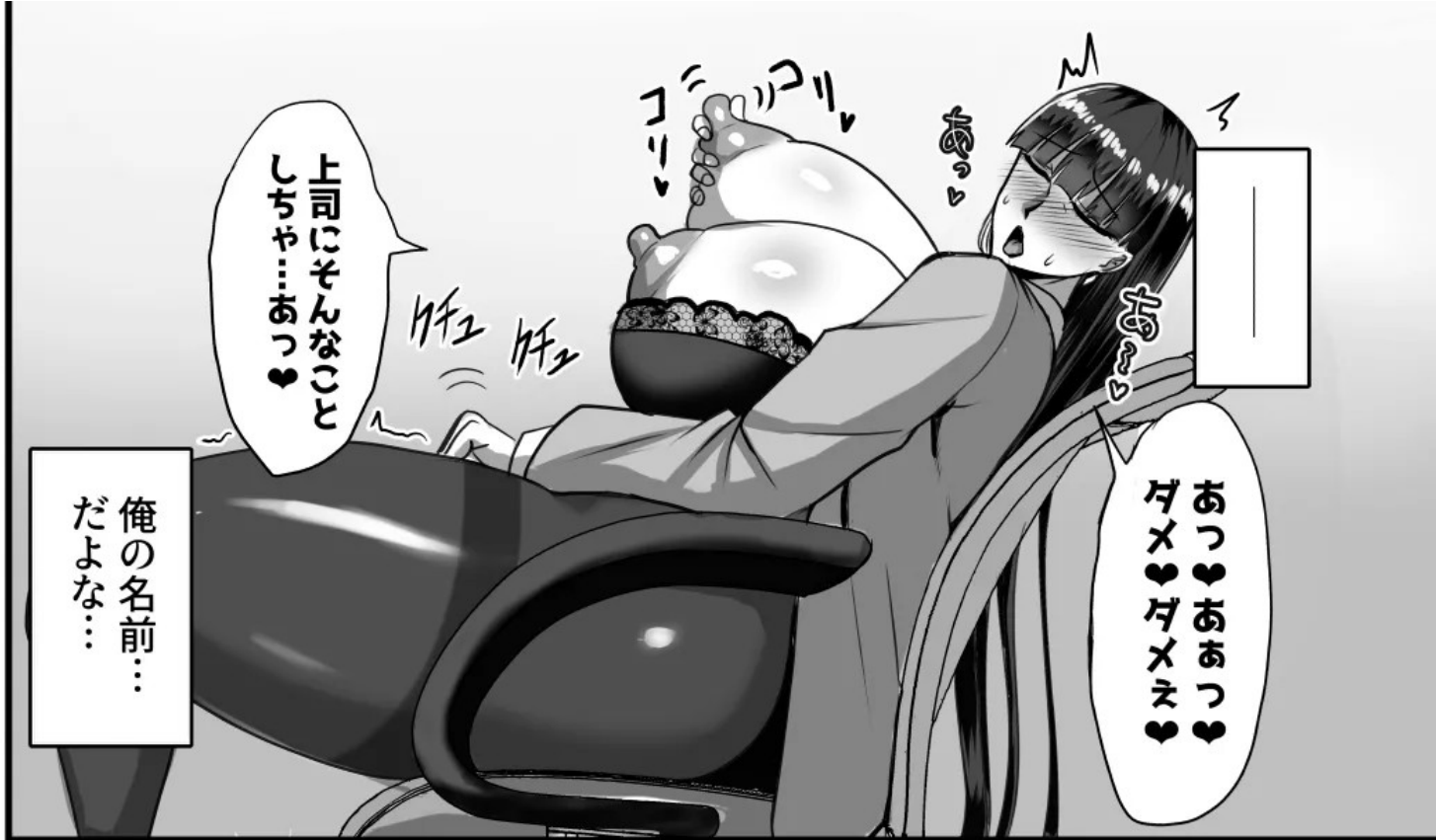
服の上から
わかってはいたけど
すげー乳…

あっ♡♡♡

しかもよりによって
俺のデスクで…

あっ♡はあ♡
……か…

河島…くん…っ♡









なっ何をするの
河島くん!?

ギョッ

きゃあああ!?

何って
社長の望みを
叶えてあげよう
ってことですよ



もう全部
見ちゃったんで

だから



いいですよ
社長



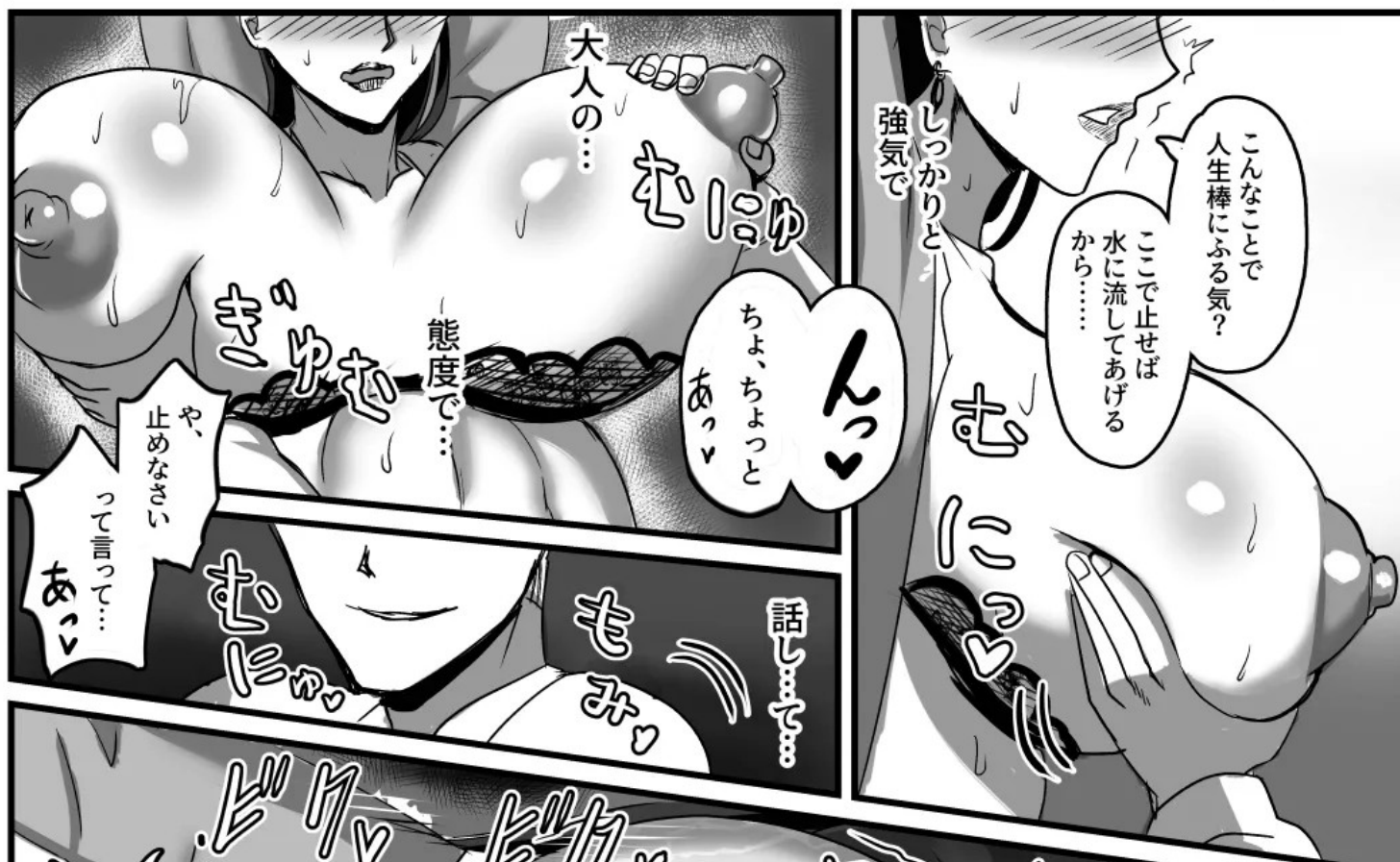
社長が今
言ったんじゃない
ですか

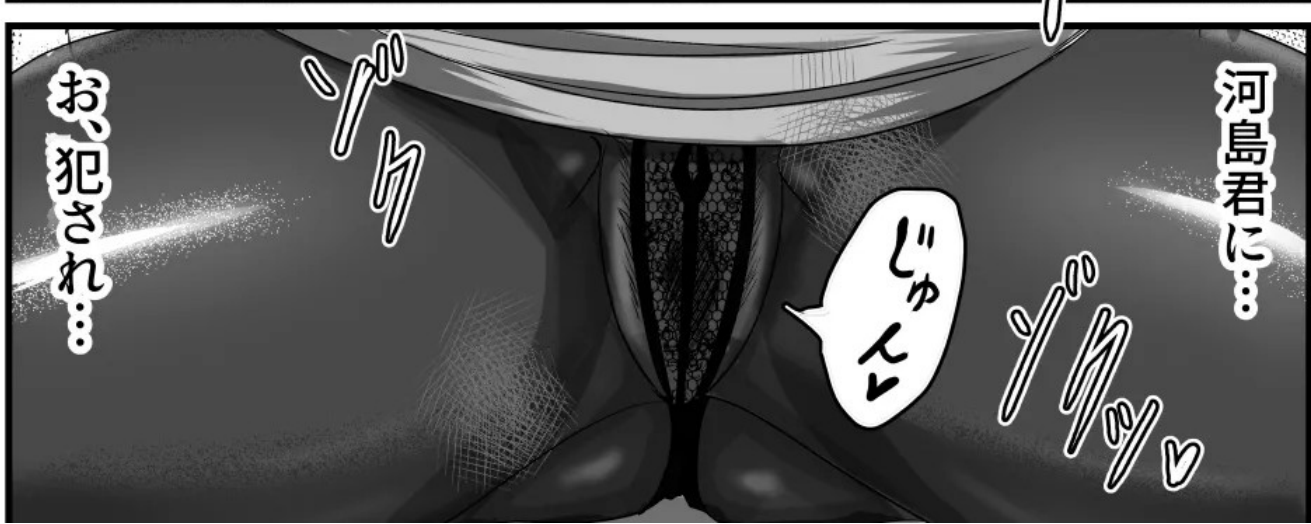
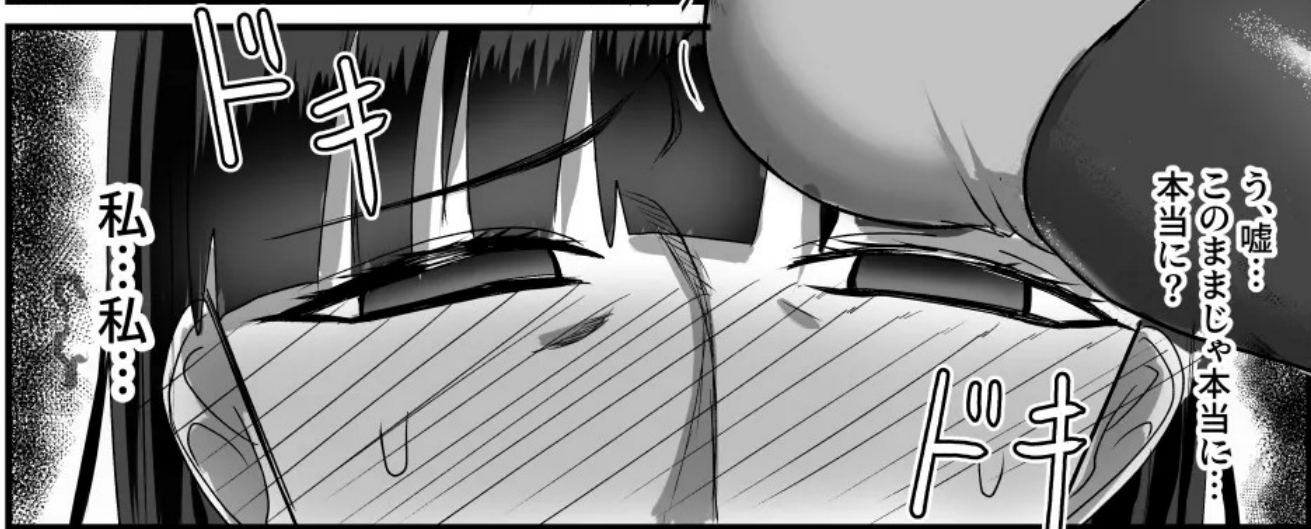
~~~~~

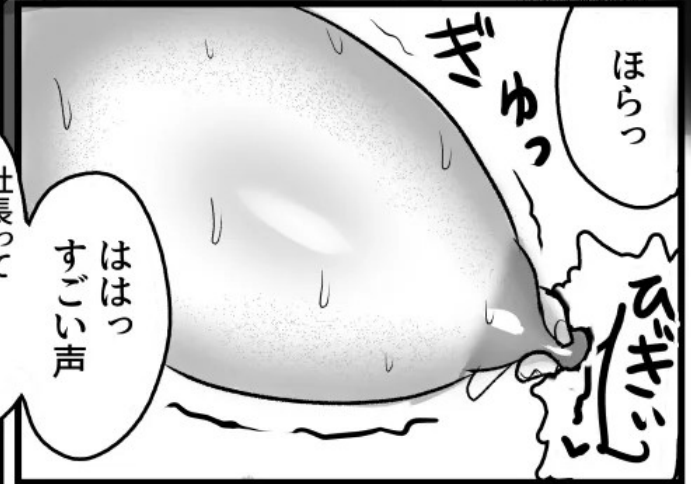
「犯して下さる」  
って

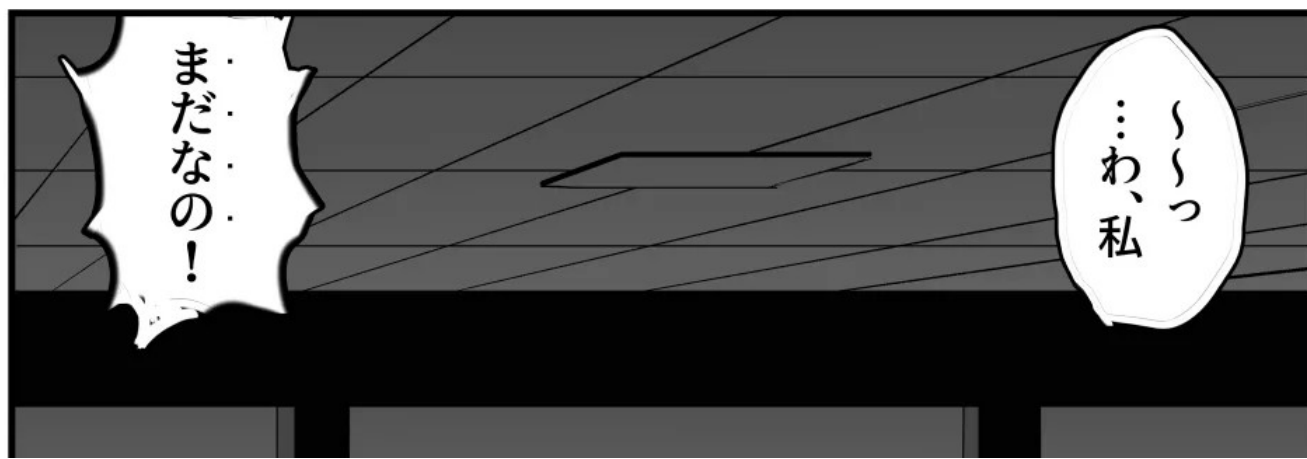
む

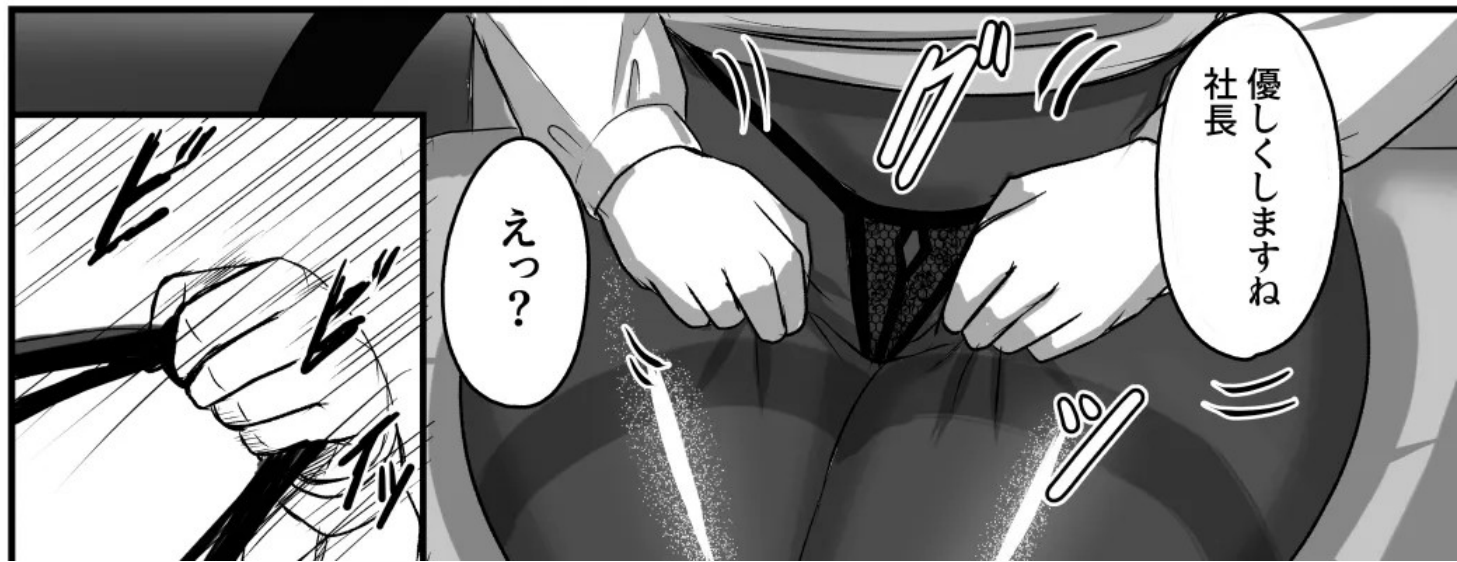
にっ♡













でも濡れ濡れ  
いやらしいな



ど、どうして  
私処女って

きいてましたよ  
だからなるべく  
痛くないよう



綺麗ですよ  
社長のココ

ひゅ  
ひゅ



じっくりほぐして  
あげますよ  
社長の穴

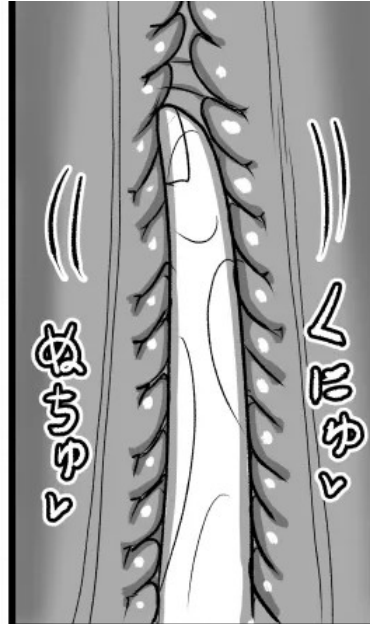
そっそんなっ

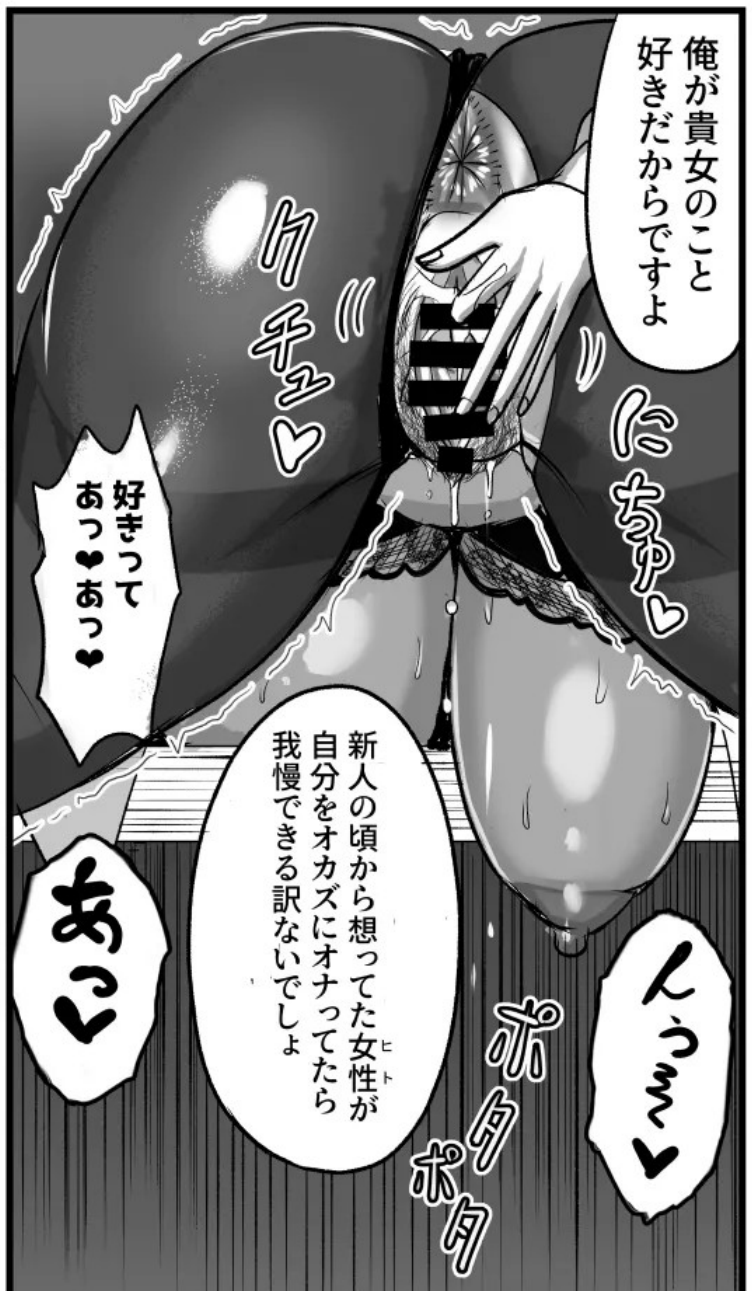
あっあっあっ  
あゝあゝあゝ  
~~~~~

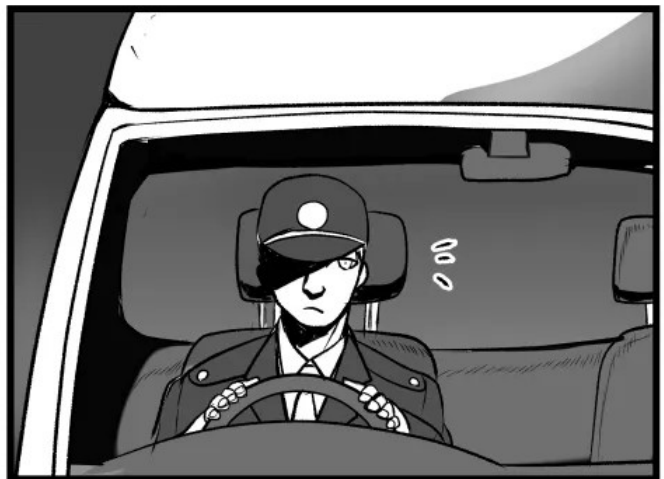
もっと太いモノが
入りやすいように

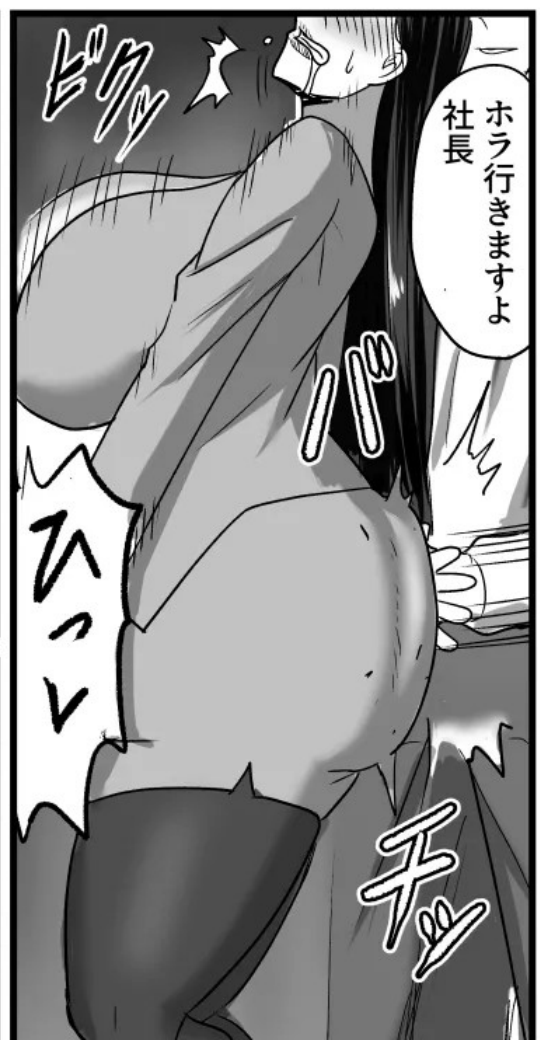
ぬちゅ

にゅ













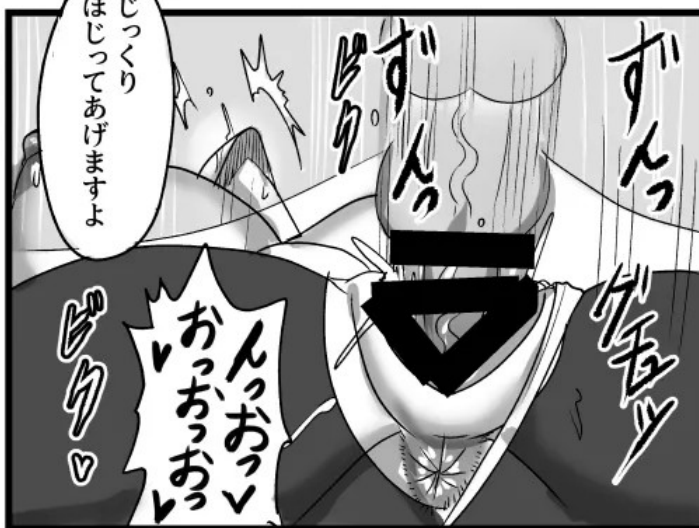
河島くん
に
征服された



社長の初めて
ご馳走様です♡

あーっ…
すっげー締めまり…っ

…ってあれ
もしかして社長







アンタがガチマツ
だってもう
わかってんだからさ



ホラ
言え



ホラ言えよ

「犯されて
気持ちいいです」って

おっそこ♥そこダメ♥
そこスゴっ♥
おおほおおおお♥

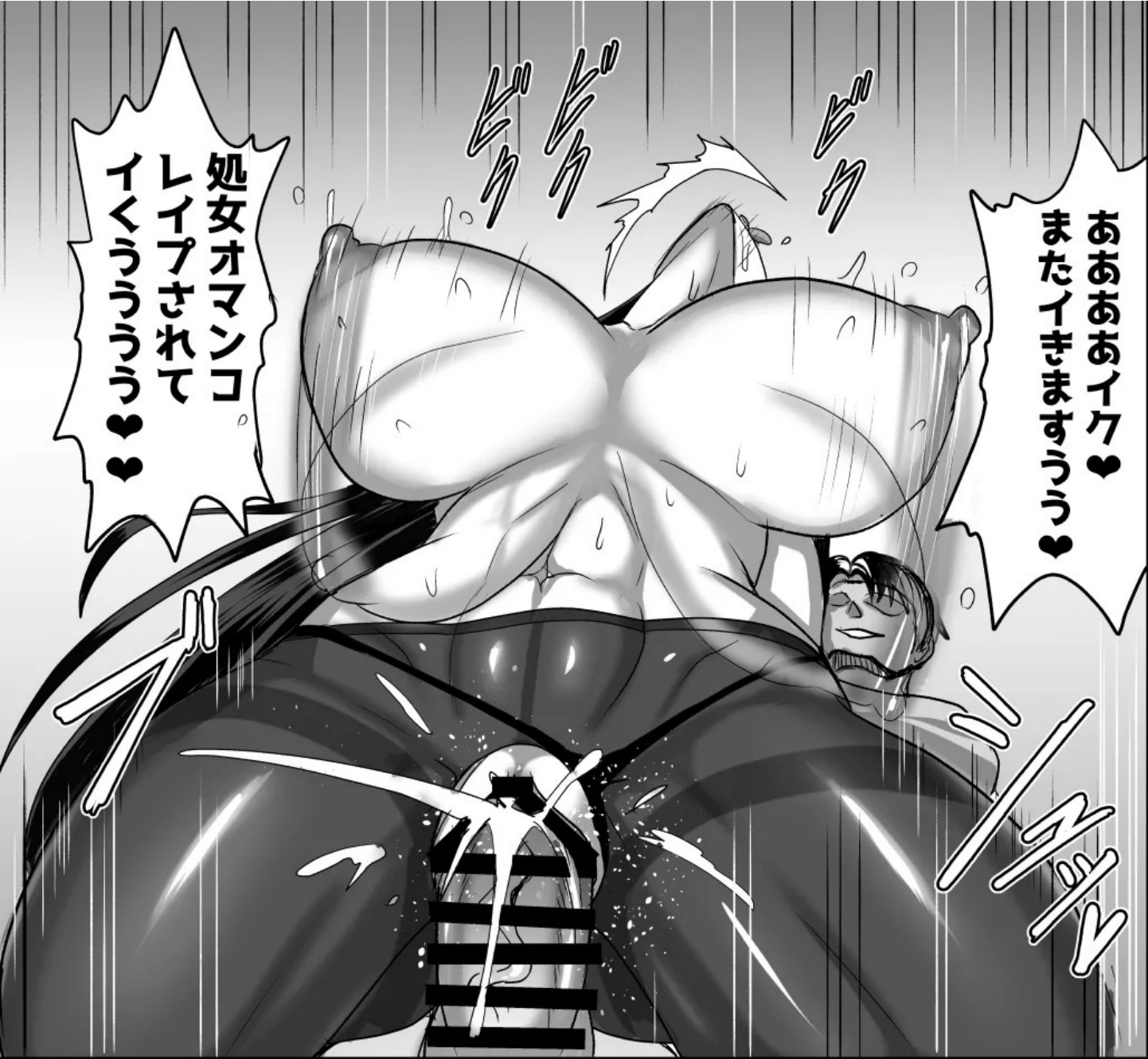


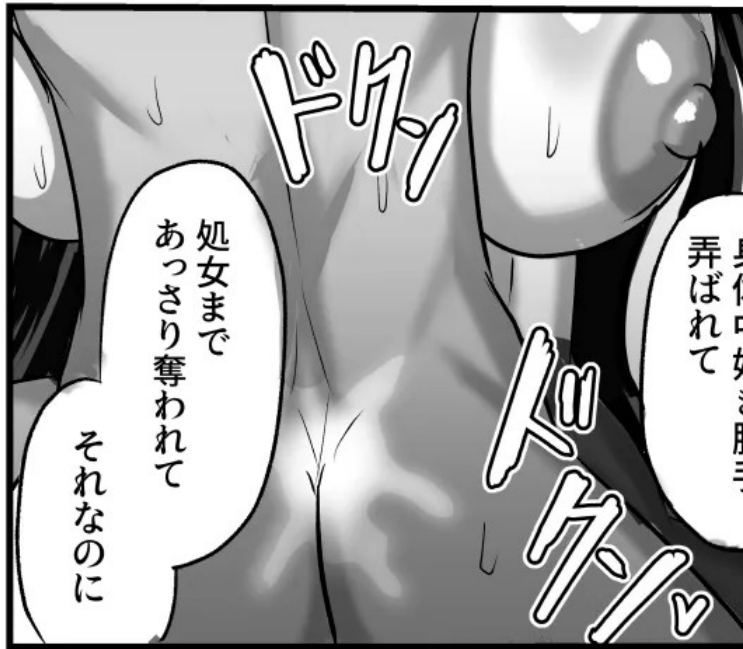
あつアっあああ♥
キ、キモチいい♥
キモチいいのあ♥
犯されるの
スゴイのあ♥
あゝ

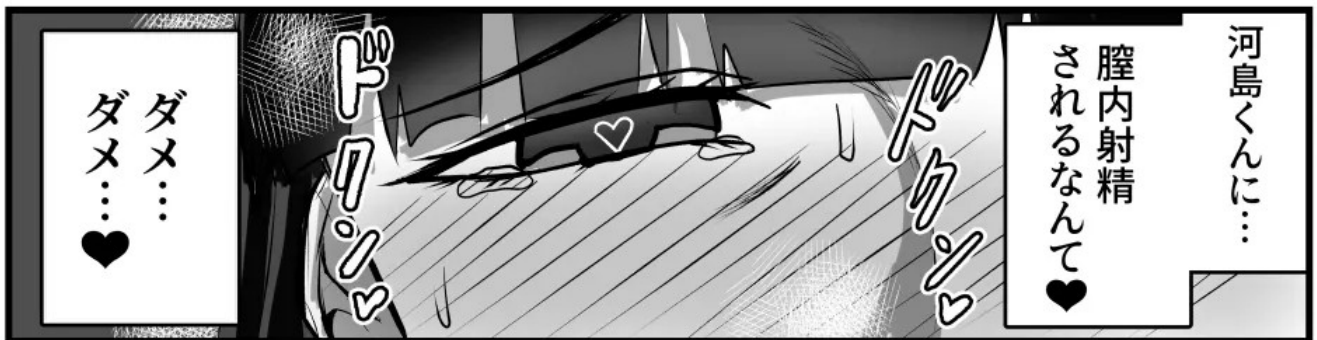
河島くんレイプ
されて
キモチいいですうう
ううううううう



ああ♥ダメ♥お腹の奥から
河島くんモノの先っぽと
キスしてる所から♥
スゴイのが♥
込みあがってきてええ…っ♥



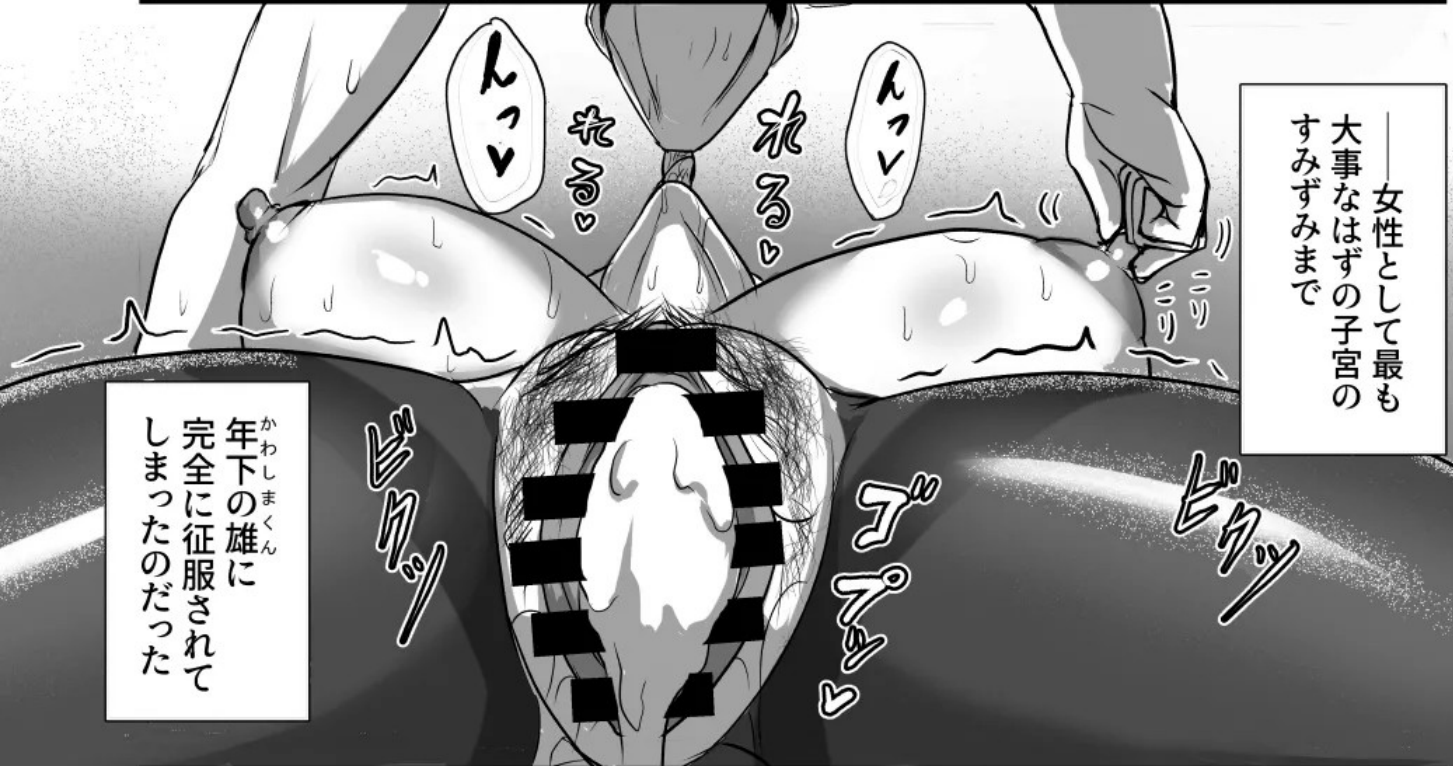


















ただはつきり
わかつているのは

私は「たった一晩で、
どうしようもなく
わからせられてしまった
——ということ

とうに三十路を超え
熟れ切ったこの身体に
溜め込んだ、淫らな欲望

それを、
こんなにも荒々しく
遅く……♡

アッレダメ
かんじゃっ
甘噛みは



私の熟れた
身体と

心にも
しっかりと――

↑
↓
~
V

あー
射精した射精した
もう朝ですか

最高でしたよ
社長♥

あっ
あっ

あ……め……

今回のことは動画に
撮ってるんで……って

聴こえてないか

ん……

れる♥

…本当に
愛してますよ
遠藤社長